



率先しよう

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

会長 / 吉川 正宏

副会長 / 寺尾 和則

幹事 / 前田 和久

副幹事 / 川島 啓晃

例会日：毎週月曜日 18:00～19:00

例会場：静岡グランドホテル中島屋

事務所：静岡市葵区伝馬町9-3 / TEL 054-254-5611

2006-2007年度RI会長 ウィリアム B.ボイド / テーマ「LEAD THE WAY」

平成18年10月29日(日)

No.815
第887回 例会

I・M

ゲスト

講師 静岡産業大学学長 大坪 檀 様	第2620地区 バストガバナー 坂本豊美 様	第2620地区 バストガバナー 勝山國太郎 様	第2620地区 バストガバナー 鈴木亀雄 様	静岡第3分区 ガバナー補佐 名古屋輔 様
静岡第4分区 ガバナー補佐 太田晴久 様	静岡第5分区 ガバナー補佐 内田英男 様	地区幹事 氏原 勲 様 (ガバナー井上雅雄様の代理出席)		

第2620地区インターシティミーティング ホスト：静岡中央ロータリークラブ 会場：静岡グランドホテル中島屋

本日のロータリーソング：「奉仕の理想」 ソングリーダー：望月徹会員

吉川会長あいさつ [IM挨拶]

皆様こんにちは。

本日は来賓の皆様をはじめ、静岡、清水、蒲原にまたがる、9つのクラブから200名を超えるご参加をいただき、有難うございます。私ども、大坪先生による「日本の将来は明るい！」というご講演と、楽しい懇親会をご用意し皆様を歓迎いたします。

さて、皆様よくご存知のようにIMには「会員にロータリー情報を伝える」という目的があります。その意味で最近の第4分区のIM事情などにつき簡単にご紹介いたします。

IGFがIMと呼ばれるようになって17年目になります。この間IMがどのような形で行われたかを申し上げますと、17回中実に13回が「講演会形式」です。内容は「地球環境の話」「地震・災害の話」「政治・経済・教育の話」などそれぞれ勉強になる講演でございました。1回はIMを開かず第4分区として「県立美術館へベンチなどを寄付」しています。そして残りの3回が本来のIMともいえる「ロータリー情報を伝える」という内容で行われました。その内容などについてご紹介致します。

1. 平成9年度 担当：静岡東RC(澤野總一郎会長)
 - ・坂本PG・・・「米山記念館について」のお話を伺いました。
 - ・高橋、青島PG・・・「ロータリーあれこれ」についてのお話をお聞きました。
2. 平成10年度 担当：静岡中央RC(土屋源太郎会長)
 - ・パネラー(高橋、青島、岩波PG)・・・「本音で語ろうロータリー」というフォーラムを行いました。
3. 平成11年度 清水中央RC(三上嘉彦会長)
 - ・「もっと心の交流を：21世紀の国際奉仕について考える」というフォーラムを開いております。

ただいまご紹介した3つのIMは「会員にロータリー情報を伝える」形式のものであり、今後はこのようなフォーラム的なIMも増やした方がよいのかもしれませんが。

本日は講演会の後の懇親会を「役員、委員会別に設定」し、そこでの話し合いなどを「ロータリー情報交換の場」あるいは「ロータリアン研修の場」とお考え頂きたいと思っております。

懇親会では「歌や音楽演奏」などのアトラクションもございますので、最後までごゆっくりとお楽しみ下さい。どうぞ宜しくお願いいたします。



静岡第4分区ガバナー補佐 太田晴久様

今期私どもは、ウィリアムB・ボイドRI会長から「率先しよう」というテーマを与えられました。

また、井上雅雄ガバナーは、「職業奉仕と親睦」を今期最大の理念とされました。そして、皆さんは地域社会のそれぞれの業界から選ばれた人である。という自負と、その人にしかない「かけがえのなさ」をもう一度自分の中に取り戻し、それをロータリーの輪の中に、そして、地域社会の中で生かして頂きたい。と強調されております。

私達は、お互いに役職を離れ、一人の人間として友情を深めると共に、その職業に対して、高度な倫理と道徳的水準の向上に努力し、お互いに啓発し合い、高い境地を望む、その心を職業に生かすとき、私たちは地域社会に思いやりのある奉仕が出来るのだと思います。

私たちの職業は、天職であり、生業であり、仕事であります。仕事の「仕」は、仕えることでありますが、仕事の「事」もまた、仕えるという意味があります。仕事の中に道を求め、道を究めようとするその心が「炎」となり輝きとなって、おのずと自分の足を照らし、地域社会を照らし、世の中を照らす。そのことが地域社会を育成し、貢献することになるのではないのでしょうか。

